

大阪教区本部から「新型コロナウイルス感染症にともなう措置」のお知らせが送られてきました。主な内容は下記の通りです。

1. 2月29日（土）から3月14日（土）までの2週間、小教区をはじめ、定期的に不特定多数の信徒が参集して主日ミサが行われている施設では、公開のミサを中止してください。

2. 大阪教区のすべての信徒に主日のミサに与る義務を免除します。各自が家庭で、聖書を朗読し祈りを捧げたり、ロザリオの祈りをしたりする時を持つように勧めます。

3. その期間中、週日のミサは、ごく小規模な参加者の場合を除いて、同様に中止してください。

4. ミサ以外の諸行事や講座などに関しては、できる限り延期または中止するようにしてください。

5. 結婚式や葬儀は、十分な感染対策をとった上で、通常通り行っていただいて結構です。

六甲教会として、それに従って、2月29日（土）から3月14日（土）まで、主日も週日もミサを行いません。

各勉強会も、その他の集まりも、できる限り、中止や延期してください。

アルフレド神父